

参考資料6

平成16年度 国民年金・厚生年金保険被保険者等の概況

○国民年金・厚生年金保険被保険者数の推移

第1号被保険者数は、平成15年度末までは増加傾向であったが、16年度末現在では15年度末と比べ23万人減少している。また、全額免除者数及び学生納付特例者については、15年度末と比べ19万人増加しており、この結果、平成16年度末の納付対象者数は、1,759万人と、15年度末と比べ42万人減少している。

なお、平成16年度末の厚生年金保険の被保険者数は、15年度末と比べ37万人増加している。

(年度末現在、単位：万人)

	第1号被 保険者(任 意加入含 む)	第1号被保険者数						第2号 被保険者	厚生年金 保険	第3号 被保険者
		(再掲)全額免除者			(再掲) 申請 半額 免除者	(再掲) 学生納付 特例者				
			法定 免除者	申請 全額 免除者						
平成12年度	2,154	2,125	370	96	274		135	3,742	3,219	1,153
平成13年度	2,207	2,177	376	99	277		148	3,676	3,158	1,133
平成14年度	2,237	2,206	246	103	144	34	154	3,686	3,214	1,124
平成15年度	2,240	2,208	271	106	165	38	168	3,680	3,212	1,109
平成16年度	2,217	2,183	285	109	176	41	173	(3,717)	3,249	1,099

注1 平成16年度の第2号被保険者数の括弧内の数字は、共済組合の人数を平成15年度実績とした場合の暫定値である。

注2 平成14年度以降の厚生年金保険には、65歳以上の老齢給付受給権者を含む。

## ○国民年金・厚生年金保険受給者数の推移

国民年金及び厚生年金保険の受給者数は、年々増加傾向にあり、平成16年度末の国民年金受給者数は、15年度末に比べ89万人(4.0%)増加し、2,300万人となっており、平成16年度末の厚生年金保険の受給者数は、15年度末に比べ96万人(4.5%)増加し、2,233万人となっている。

なお、国民年金と厚生年金保険の受給者のうち、基礎年金番号の重複を除いた実受給者数は、平成17年4月定期支払時において、3,065万人となっている(17年3月末現在の老齢福祉年金受給者(公的年金受給者を除く。)を含む。)

### ・国民年金受給者数の推移

(各年度末現在、単位：万人)

	総数	老 齢	通算老齢	障 害	遺 族
平成12年度	1,930	1,596	182	137	15
13	2,024	1,693	176	140	15
14	2,122	1,796	169	143	14
15	2,211	1,889	162	146	14
16	2,300	1,982	155	149	14

### ・厚生年金保険受給者数の推移

(各年度末現在、単位：万人)

	総数	老 齢	通算老齢	障 害	遺族給付
平成12年度	1,807	852	584	32	340
13	1,901	895	620	33	353
14	2,032	957	668	34	373
15	2,137	1,007	709	34	387
16	2,233	1,049	749	35	400